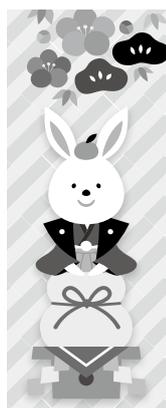


# 名古屋文化キナー ほると ニュース



# 82

## Winter 2023

発行日 \* 2023年1月5日  
発行所 \* 社会福祉法人 名古屋文化福祉会  
児童養護施設 名古屋文化キナーホルト  
キナーホルトをささえる会 会長 金田 綾子  
住 所 \* 〒480-1103  
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1  
TEL \* 0561-62-4728  
FAX \* 0561-62-4736  
E-mail \* kinder@coast.ocn.ne.jp  
HP \* <https://kinderhort.jp/>



## 「新年に想う、子どもの自己実現と共に」

園長 岩 圃 正 人

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

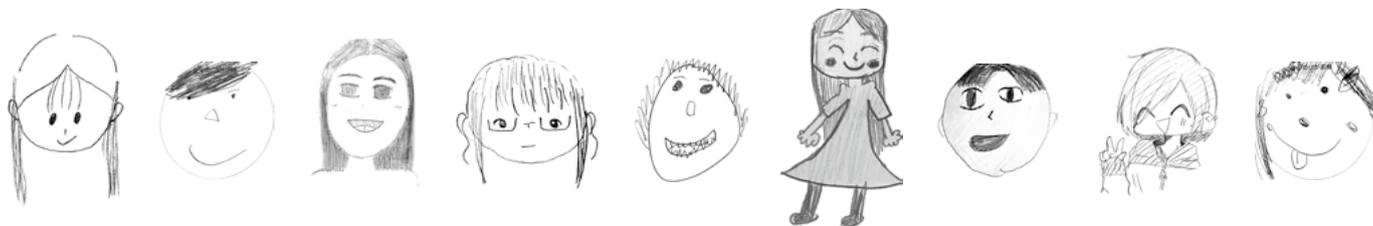
新年を迎え、新たな気持ちで職員一同、子どもたちの幸せを願いつつ養育・支援に邁進して参りたいと存じます。

さて、昨年において日本代表が大健闘したサッカーのワールドカップは記憶に新しいと思います。世界の並みいる強豪国を抑えて、グループリーグ突破、決勝トーナメントに出場しました。下馬評では、「どうせ...」「負けるんじゃないか」とされていましたが、ドイツ戦においては、後半から出場したジャガーこと浅野選手の劇的な逆転ゴール、スペイン戦においては、先制点をとられながらも、後半立ち上がり同点ゴールを決め、その後、決勝点となった「三苦の1ミリ」により逆転勝ちとなりました。

ボールを追いかけ、試合時間ぎりぎりまで、ラインぎりぎりまで諦めなかったその姿というのは、「新しい景色」こそ見えませんが、日本の子どもたちに大きな感動を与えたのではないかと思います。試合終了後、浅野選手は「4年前からこの日のためだけに、一日も妥協することなく練習してきた」とコメントがあったように、どの選手もそれぞれのストーリーがあり、夢や目標を持ち続けることの意味、強さを教えてくれたのではないかと感じます。

施設に入所している子どもたちも、我々大人らも、同じく自己実現のために現在を生きていると常日頃考えています。とかく子どもたちと夢を語り合う時、何か職業や仕事をあげることが多い中、「どんな人間になりたいのか」、「どんな人生を歩みたいのか」ということを、新年を迎えて改めて考えていきたいものです。

本年も、“大人の育ての親は子どもである”ことを念頭に置き、キナーホルトの子どもたちとそこに関わるすべての人たちと共に、今の一日一日が自己実現につながるよう、また「新しい景色」に適うようなキナーホルトであり続けたいということ、新年に想います。



# 特集「名古屋文化キンダーホルトをささえる会」

## 金田会長のご挨拶

まずは、ささえる会の活動に多くの方が共鳴し、賛同頂いております。そのお力添えのお陰で、新年を迎えることができ、お礼を申し上げます。本年も宜しくお願い致します。

昭和60年4月にキンダーホルトが設立しました。当初は、名古屋文化キンダーホルトの後援会として「愛の里親の会」が発足しました。現在も当時からのご父兄様から、心を寄せて頂き、長きに渡り支えられております。お陰様で子どもたちへのきめ細やかな個別的援助、卒園生へのアフターケア、施設・環境設備、里親の連携支援など家庭的養護の推進に力を入れることが出来ています。その支援事業としてささえる会の寄付を使わせて頂いております。心から感謝申し上げます。

今回はこの機関誌の発行元である名古屋文化キンダーホルトをささえる会の役員さんたちにインタビューをしました。インタビューの質問は以下の2点です。

ちなみに、長時間のインタビューとなりましたので、紙面の関係上、内容に変更がない範囲で適宜割愛、加筆修正させて頂いています。ご了承下さい。

尚、ささえる会役員であります幹事 宇土さんにつきましてはご都合により当日欠席となっております。

### — お聞きした内容 —

- ① キンダーホルトと関わるきっかけ
- ② キンダーホルトとの関わりの中で感じたり考えたりしていること

## 【滝浪さん】

- ① 関わりは4年目ですね。当時高校2年生のTくんとの学習ボランティアが始まり。高校生で受験も控えていたので毎週週1ぐらいで来ていた。きっかけは大学の教員になって名古屋の前に広島にいたことがあって、その時に児童教育学科で幼稚園、保育士教員になるには介護等体験実習って言って、特別支援学校、障がい者支援施設、児童養護施設とか乳児院とか体験の実習があり、そこに実習訪問ということで挨拶に行かないといけないんですよ。それこそ、今までそういう所に足を踏み入れたことがなかったのでもうこのところ頑張っている先生がいるということをごち（名古屋）に移った時に、学生たちにもやっぱり小学校や幼稚園の先生を目指す子が多いんだけど、そういう施設の先生もいるよという紹介をしているうちに、私自身もそういう所に関わってみようと思ったのがきっかけです。
- ② T君はそれなりに将来の事進路の心配をしています。だからこそ、向こうから何か悩み事があればそれを聞いて、こうしたら良いんじゃないかと助言出来ればいいのかなと思います。Tくんとは関わってないので他のお子さんたちのことは正直自分は分かりませんが、やっぱりここで育っていても、将来的な不安が普通な家庭とは違う、ハンディを持っている部分もあるのかなと思いますしそういう支援が出来ないかなとは思ってます。

## 【沼賀さん】

- ① 海外関係の仕事をしてきて、アメリカで20年ぐらい住んで、帰って来て長久手に住むようになりました。ある日、「ござらっせ」のボランティアセンターで、キンダーホルトっていうのがあって、勉強を教える人を探しているから、そういうのはどうかと言われて「じゃあ、英語でも教えよう」となって、子どもたちに英語を教えたんです。こういう子どもたちに愛情を注いで色々勉強を見ているうちに、こういう世界もあるんだなとも思い知らなかったんです。
- ② 仕事が上手くいかないと怒ったり、怒られたりしたり、何やっとなのとやってたんですけど。こういう所で子どもたちに色々なケアをして、色々と心を配って、こういう世界もあるんだなというのを、むしろ僕がそういう活動に新しい世界を感じているようで、最近自分でもそういう人間になりつつあるなと。だから困っている人がいると助けなくちゃいかなあと思います。

## 【伊藤さん】

- ① キンダーホルトを最初に訪れたのは長久手市商工会青年部としてですね。ホルトまつりの応援や商工会のイベントに来てもらうという形で、関わりを持ったのが多分38、39歳だったと思うので、15年ぐらい前ですね。僕がキンダーホルトに深く心を寄せたのは、七夕まつりで、普通は短冊に「ぬいぐるみが欲しい」「ハワイ行ってみたい」と書かれているんですけど、ホルトの子どもたちの短冊には「お姉ちゃんと一緒に暮らしたい」「お父さんと遊びに行きたい」と、そんなことが短冊に書いてあるのを見てびっくりして、僕らの家族の当たり前が、ここではその願い事になっちゃうのが凄く衝撃的でした。
- ② 関わるようになって、僕は建築の仕事をしているんですけど、小学生が木工教室に来て物作りの体験をするんですけど、中学卒業したらすぐ自分のところで働きたいという子がいて、これは大変だなと思いました。それからホルトの子たちが、社会の中で生きていけるようなことがないのかと、考えるようになりました。職員の皆さんの仕事は、血の繋がりのない子どもたちを何人も支えていて、これは、自分のかみさんでも出来ないし、難しいです。でも、大変だからこそ頼れる人を見つけた方が良くと思います。施設の中だけで、なんとかしようと考えずに、「結いの会」もそうですけど、人の為にちょっとでも動こうかなと思っている人は、世の中には溢れていると思いますので、そういう人を見つけて相談したり、手を掛けてもらったりして、もっと頼っていいんじゃないかなと思いました。



最後に「ささえる会」の今後の展望をお話いただきました。(沼賀さんは所用で途中退席されました)

### 【金田会長】

ささえる会が「ほるとニュース」を通じて、子どもたちが生活している様子や行事、職員さんの子どもたちに向けた考え方を知り、ここから何か援助出来るかなと思います。それぞれ伊藤さんが言われた地域に働きかけて、点と点が結べるような開かれた施設をどういう風にしていくのかを伝えて、そこに賛同して応援して頂ければ、職員も深く子どもたちに関わり、職員間のチームワークも出来ていくんじゃないかと思っています。微力ですけども、そういった活動をしながら応援したいと思います。

### 【滝浪さん】

これでコロナが少しずつ落ち着いてくると思います。これから色々な行事が復活してくると思いますので、どんどんささえる会を使ってもらうというか、恐らく会員さんの中にはお手伝いしたいという人も色々出てくると思います。行事もホルトの職員方中心でやるんだろうけども、もう一杯いっぱいになって来ちゃうこともあると思うですね。そういう時に、我々ささえる会を使って頂ければなと思います。

### 【伊藤さん】

キンダーホルトの職員さんたちが抱える大きな問題が、外から見たら、もっと気楽に考えれば、簡単に出来るんだよということを、外の世界は知っているだろうし、逆に児童養護の世界を知らなくて、そういう難しいことをしてるんだ、大変なんだってことを知らずに、その準備をしてない人たちが沢山いるので、お互いせっついて、くっついて理解し合うと、もう少し簡単なことに出来るんだと思います。今よりはもっと楽に出来ることが、いくつかあると思うので、それぞれした方がいいと感じていますね。自分がそういう間にいる人間なので、その間を行ったり来たりしながら、色々なことを作り出せるようになってきたらお互いがそういう歩み寄れる場所になるのかなと思います。

皆さん、お話を頂きありがとうございました。キンダーホルトとのきっかけは、それぞれですが、皆さんの思いは同じだと思います。まず職員一人一人が、責任を持って、これから子どもたちに接していきたいと思っています。それでも彼らは社会でつまずくと思いますので、是非皆様のお力添えが頂ければと思います。そして、ホルトの子どもたちが少しでも立派に巣立っていけるよう、温かい目で見守っていただきたいと思っています。本日はありがとうございました。(文責：中山)



前列左より  
会長 金田綾子  
幹事 滝浪常雄  
副会長 沼賀弘美  
会計監事 伊藤広治



後列左より  
編集委員の  
中山 小川 柴田

## 「ホルトフェス」

例年のホルトまつりとはまた違った形、来客者も限定しての3年ぶりの開催ではありましたが無事、11/6(日)にホルトフェスを迎えることが出来ました。今年度は新型コロナウイルス感染症に気を付けながら、本園とフォワイエ、カメリアの子たちは休みの日に本園に集まり、ソーラン節の練習をしたりと、限られた時間で練習してきた成果を幼稚園や学校の先生たちに披露させて頂きました。また、子どもたちの作品や写真を展示し、



学校の先生たちにホルトのことを知ってもらいたいという趣旨でやってきました。今回は縮小での開催ではありましたが、今年の開催を機に、少しずつ例年のホルトまつりへとまた戻れる形で来年も開催出来たらと思っています。(中山)



## 『NPO法人チャイボラ』さんの紹介

<https://chaibora.org/>

NPO法人チャイボラは「子どもたち一人ひとりが大切に育てられる世の中」を目指し、児童養護施設と人を繋ぐことを目的としています。東京都の約9割の児童養護施設がサイトに登録し、求職者への情報提供、施設職員の定着を目的とした研修の実施等を行っています。愛知県内ではキンダーホルトを含め2施設の登録(令和4年11月現在)に留まっています。より多くの施設に登録してもらえることで世間の関心も高まり、活動の活発化が図れます。研修については施設職員向けだけでなく、一般向けや里親さんに向けた多種多様な研修がオンライン、無料で受けることが出来ます。ご興味をお持ちの方はぜひ一度サイトをご覧ください。



# 感謝



昨年も多くの方々よりご寄付・ご寄贈等名古屋文化キンダーホルトを支えて頂きました。本来であればお一人お一人の方にお礼をさせて頂いたり、報告をさせて頂きたいところではありますが、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございます。本年も子どもたち職員一同宜しくお願い致します。



## ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

令和4年9月から令和4年11月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待くださいました方々のご紹介（順不同・敬称略）

### 「ささえる会」へのご入金

池田和枝	高木俊通	ヨシズミタカヒロ	河合雅代	NPO 法人イエ	鈴木由美子
山内 涉	榎ユウアイプランニング	山吹淑子	松本太一	ロー・エンジェル	鈴木 哲
浅見 佳	ツツキカズオ	神山明彦	松永尚忠	時津 泰	(有)東海環境サービス
牧野研二・直美	トキットオル	中島成美	(株)ナゴヤフード	服部良信	匿名 3名
高比良誠	NPO 法人くらし	鈴木	北川好郎	武藤裕子	
渡辺美代子・法子	応援ネットワーク	廣瀬規代志	サウトモミ	Y チーム	

### 寄贈・招待

(株)名古屋食糧(中区)／お米  
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン  
河井道子(熱田区)／手提げ袋等  
匿名／本、菓子等  
中日新聞社会事業団(中区)／ドラゴンズグッズ  
三好丘緑フードバンク支援センター(みよし市)／食品  
(株)包む(東京都)／ラッピンググッズ等  
(株)チュチュアンナ(大阪府)／靴下  
安藤妙子(長久手市)／冬瓜、Tシャツ  
青山咲子(長久手市)／お米  
フードバンク愛知(北名古屋市)／お米

(株)ジェネックス(中村区)／ぶどう  
(株)フレーベル館(東京都)／書籍等  
藤井あゆみ(守山区)／学用品  
毎味水産(株)(西尾市)／車エビ  
(株)リズムコーポレーション(刈谷市)／シャンプー・リンス  
戸田宜寛(長久手市)／お米  
ながくて北川こどもクリニック(長久手市)／除菌スプレー、煎餅  
渡辺美代子・法子(弥富市)／ハロウィン菓子  
明治牛乳高針販売店(名東区)／ジュース、ポトフ  
仲村麻衣子(昭和区)／リボン、アクセサリ等  
匿名／お米  
わたなべゆいの会／日用品

日本特殊陶業(株)(瑞穂区)／トートバッグ  
NPO法人ながいく(長久手市)／オタマトーン  
林亨(南区)／飲料  
プラス介護タクシー(瀬戸市)／お米、果物等  
服部純(新瀬戸市)／お米  
武藤良雄(一宮市)／柿  
高比良誠(長久手市)／チョコレート、柿  
愛知県信用農業協同組合連合会(中区)／お米  
垣内富子(広島県)／ケーキ  
(株)壺番屋(一宮市)／ビーフカツ  
匿名／みかん  
山田不史(長久手市)／みかん、りんご

皆様の温かいご支援をお願いします。ご寄贈品は、子どもたちの生活を豊かにするための生活支援に使わせていただきます。

## 「キンダーホルトをささえる会」事務局

**所在地** 〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50番地1 名古屋文化キンダーホルト内  
**電話** 0561-62-4728 **FAX** 0561-62-4736  
**E-mail** kinder@coast.ocn.ne.jp **ホームページ** <https://kinderhort.jp/>

- \*「キンダーホルトをささえる会」へお振り込み下さいます場合は、下記振込先へお願いいたします。また直接ご持参いただきましてもありがたく存じます。なお、「ささえる会」へのご寄附は所得税法の寄附金控除の対象となります。
- \*ボランティアとして活動して下さる方、物品のご寄附をお考えの方は「キンダーホルトをささえる会」事務局までご一報くださいませ。

### 「キンダーホルトをささえる会」年会費

◆従来どおり郵便局、銀行口座への会費は下記の入会申し込み書でお願いいたします。  
年会費：個人3,000円（一口） 団体・法人10,000円（一口）で何口でも結構です。  
**郵便振替** 00800-8-100677  
「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」代表 岩田正人  
**銀行振込** 中京銀行高針支店（普）232-209641  
「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」代表 岩田正人

キンダーホルトをささえる会 事務局 伊藤・前山

### 事務局からのお願い

中京銀行口座へのお振込みをされた場合、当方にはお振込みされた方のお名前(片仮名表記のみ)しか通知されません。その為、事務局で住所を把握していない方への領収書の送付が出来ないことがあります。お心当たりのある方は事務局までお知らせくださいようお願い申し上げます。また住所変更等された場合にもご一報いただけましたら幸いに存じます。